

# 認知症地域支援推進員だより

～第7号～

発行 令和5年10月 発行者 児島・添田

秋も深まり肌寒くなってきました。みなさん、いかがお過ごしでしょうか。鹿児島では51年ぶりとなる国民体育大会（燃ゆる感動かごしま国体）が開幕！伊佐市ではカヌー競技が開催されます。スポーツの秋を存分に楽しみ、みんなで盛り上がりましょう。地元選手の応援もよろしくお祈りします。

★9月はアルツハイマー月間でした。認知症を理解し一緒に歩む県民週間の啓発ライトアップや認知症に関する図書の特設展示などを行いました。



## 3年ぶりの認知症予防講演会を開催！

9月2日、鹿児島県住みます芸人、仮屋竹洋さん（吉本興業）をお招きして認知症予防講演会を開催しました。自身の活動を通して「認知症の人との向き合い方」や「地域や人とのつながり」の大切さを笑いを変えながら、お話していただきました。飛び入りで新喜劇に挑戦してくださった方々、名演技で会場を盛り上げていただきありがとうございました。😊

【来場者の声を紹介します。】

- ・認知症の事を知っているようで知らないと感じました。（20代）
- ・認知症になっても大丈夫な伊佐市になれるように。（65歳～74歳）
- ・認知症は怖い病気ではない、楽しく付き合う事が大切と感じた。（75歳～）



## 市内の児童・生徒48名、認知症について学ぶ

市内の3校で認知症サポーター養成講座を開催しました。認知症サポーターは、認知症を理解し、認知症の人やその家族を温かく見守る「応援者」です。参加は、菱刈小学校5年生13名、大口明光学園高校1年生17名、羽月小学校6年生18名です。大口明光学園では、「記憶について分かりやすく学ぶことができた。認知症の人や高齢者に優しく接したい。」などの意見がでました。



## オレンジフラワープロジェクト・伊佐開催中

オレンジ色は認知症支援のシンボルカラーです。花を育てる活動を通して認知症について考え、地域みんなが繋がり認知症になっても暮らしやすい街をつくりたいとの思いから全国で取り組まれています。

認知症サポーターである伊佐農林高校の生徒さんが育てたマリーゴールドが市内各地を彩ります。

